

平成26年3月20日

『F F G調査月報4月号』発行について

経済調査誌『F F G調査月報4月号』を発行しましたのでお知らせいたします。
メインレポートは、福岡銀行の海外駐在員事務所からの「海外リポート」とアベノミクス
の影響を調査した「事業者アンケート」です。
F F G調査月報は福岡銀行、熊本銀行、親和銀行の営業店の窓口に配置しております。

【メインレポート】

海外リポート

福岡銀行の海外駐在員事務所からのリポートです。

中国（上海）自由貿易試験区の現状と中国経済への影響

中国は、更なる市場開放、貿易振興、産業誘致を推し進めるため、金融、外貨、管理、投資
の面での規制緩和を試験的に実施する「中国（上海）自由貿易試験区」を発足させました。今
回はその概要と背景をリポートします。

盛り上がるインドネシア

2億4千万人が暮らすインドネシアは、規模・成長性の両面から注目を集めています。豊
かな若い労働力があり、「チャイナプラスワン」としても期待されています。今回は、インド
ネシアの現状についてリポートします。

事業者アンケート

九州7県の企業を対象に実施したアンケート結果のリポートです。

アベノミクスの影響調査

2012年末に発足した第2次安倍政権は、デフレと景気低迷からの脱却を最優先課題とし、
「金融緩和」「財政出動」「成長戦略」という3つの基本方針に基づいた経済対策（アベノ
ミクス）を行っています。本稿では、九州7県企業がアベノミクスによって受けた影響や、賃金、
雇用の見通し等を紹介します。

トップに聞く

F F G 3行の頭取が、各行のお取引先を訪問する「トップに聞く」のコーナー
です。お取引先の3法人を訪問し、代表者の皆様からお話を頂きました。

村山 哲朗 氏（室町ケミカル株式会社 代表取締役社長）

腎不全用医薬品原薬や健康食品を中心に、純水製造装置や機能性樹脂コンパウンド等、様々
な製品の製造を手掛けています。「チャレンジと実現化の努力」をモットーに、会社の永続
的な成長のために新規事業のタネを探し、日々挑戦を続けています。内部統制強化等の基盤整備
に努め、創業100周年となる2017年の株式上場を目指します。

坂本 盛幸 氏（株式会社坂本食糧 代表取締役）

熊本県八代市に本社を置き、食卓に並ぶ主食用米から、焼酎・泡盛・味噌・米菓等の原料用
米まで幅広く加工・販売を行う企業です。オリジナル商品の無洗米「洗わんでよかばい」は、
洗米廃液を堆肥化して活用する、環境にやさしい自慢の逸品です。今後も生産者と消費者とを
結ぶ「良きパイプ役」として、双方のニーズを的確に捉えた、より良い米を届け続けます。

川添 修三 氏 （八洋食品株式会社 代表取締役社長）

昨年創業50周年を迎え、「七味八珍」や「博多発ラーメン屋さんの餃子」などをロングセラーに持つ餃子製造企業です。市販用チルド餃子は西日本トップの生産量を誇っており、最近では業務用冷凍餃子製造にも注力しています。飲食店向けのオリジナル餃子を小ロットで開発出来るという強みを活かし、更なる国内シェア拡大を目指します。

DATA in 九州

今月の注目データ

九州各地の特徴的なデータを毎号掲載いたします。今回は、「鰹節の生産量」と「そら豆の収穫量」についてご紹介します。

《 本件に関するご照会先 》

株式会社 FFGビジネスコンサルティング

企画調査部 森山・大仲

TEL 092 - 723 - 2576